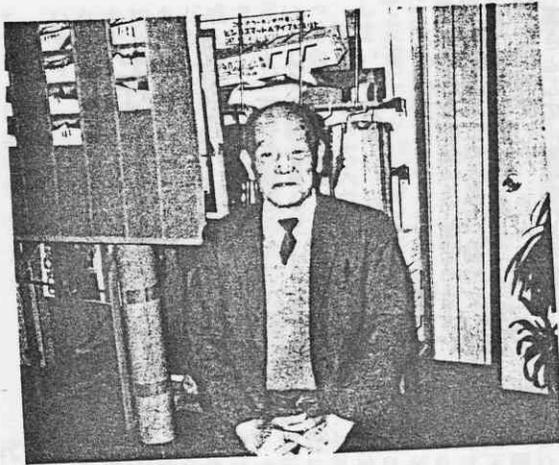


波 紋

2

木林 富田一 △△△長 に聞く

森富一会長は今年一月十四日に七十六才になりました。まだまだお若い会長にお話を伺いました。



この歳になると、第一に「健康」を考えた生活、という事になります。老化は体力、気力、頭脳を衰えさせます。この三点を管理していく事が本当の「健康管理」であると思います。

体力維持法はまず歩く事です。昔から、目、足、耳、と老化すると言います。最近では自動車が発達して、足の衰えが早くなっているそうです。朝夕三十分、暑い寒いに問わず、とにかく愛犬と二緒に歩いておきます。専門の人にお聞きしましたが、やはり歩く事が一番良いそうです。気力、頭脳の管理という事になりますと、人それぞれ方法が異なるでしょうが、まず趣味を楽しむ事が良いのではないのでしょうか。私の趣味は盆栽、手芸、読書そしてゲートボールです。ゲートボールは、ルールを守る事、そして勝負に勝つ事を考えなければいけません。生活の中にもその様な事を考える時間が少なくなってしまうのはだめです。盆栽では若い人との交流もあり、若い人達の考え方を知る事の必要な事を感じます。

常に社会の進歩、発展を知り、森松の若い人達についていける体力、気力、頭脳、を維持出来る様心掛けたいと思います。

六又 羊左 占

「机の上が整理されている人」
モリリン社内で机の上がきたないベスト3位は誰でしょう。(この場合はワーシト3人)

社長に部長に△△係長(営業担当)ですわ。トップ自身が「整理整頓」ダメ人間では、どうしようもない人に注意出来たものではないね。今年の目標として私は「机上と引き出しの中を整理する」を決めました。

仕事の良く出来る人は事務処理能力が速い人の事を言う。世の中スピード時代情報、データ、サンプルカタログ、前年同月の記録など、ファイルしたり、日報に記入したり、必要な時すぐ取り出せるかどうか大変重要なことです。コンピュータだ、パソコンだ、オフィスオートメーション(O・A)がすばらしい能力を発揮する時代になった。

正確に、又記録した要点が早く知る事が出来る時代になった。

せっかく作った資料、データ、日報も大事な時に行方不明になったのでは、残念ですね。いつも綺麗に残念です。宮本さん、下垣さんを見習いたいと思います。自家用車、社用車、服装も同じだね。

仕事は「段取り」と「整理整頓」で80%決まる!!!



特別寄稿

シマヤビニール加工
島 明男社長

不皿一杯の米

この小文は、ぼくの交友録です。話
は昭和二十一年から始まります。
当時ぼくは貯金局へ勤めていました。
十八才でした。当然のことですが大変
な食糧難でした。そんなことなどを前
書きとして、事実だけを記述します。

昭和二十一年一月
労組幹部が上京することになり、組合
員は米を盃一杯供出するよう通達があ
った。ぼくの家には一粒の米もない為
Yに恵んで貰う。
昭和二十一年四月
「新生同人会」結成。
同人誌「新生」発刊。
同人は前記Y。会長格のN。秀才のF。
Fの親友K。女性は才気かん発のI
(後にN夫人)。演劇部ヒロインのT。
(後にN夫人)。演劇部ヒロインのT。
昭和二十四年八月
レッドパージに依りぼくは解雇された。
その以前に、Kは京大、FとNは早大
に進学していた。

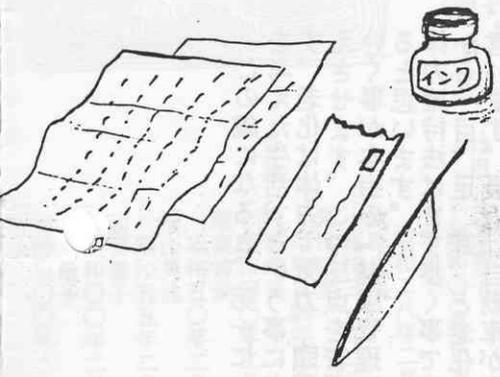
それから後、四十年代間近までぼく
は泥田を這うような生活を送った。
希望のキの字もなかった。独身で
ありながら事情があつて扶養家族は四
人もいた。
ぼくは進んで同人と次々絶交してい
った。そうしながら、人並の生活が出
来るようになったら、何時か必ず
会いたい、とも思ひ続けた。その為
職当時「司であるA氏とだけは、賃
状の交換を続けた。

昭和五十七年十二月
A夫人から年賀欠礼状届く。
A氏は六月に急死していた。
直ちに未亡人に会う。三十数年振り。
N、T、Yの消息を知る。
昭和六十年正月
Yと再会。A未亡人を交え小半日語り
合う。

昭和六十年三月
松坂慶子ばりの美女だったTと再会。
続いてFと再会。
昭和六十年十月
同人会同窓会開催の案内状発送。
Tの夫の娘さんから架電あり。Tは八
月に急死していた。がく然。
同月同窓会開催。出席者は、米一杯
のY。秀才だったF。挫折を繰り返し
たK。

昭和六十年十二月
A未亡人同道にて、Tの霊前に焼香。
A未亡人はかつてTの親友だった。
以上

生命燃やせし
六十路迎えとす吾等なれば
青き日のこと語りあわな、いざ



メーカー紹介

小池理化学工業株式会社
後藤尚三

弊社の正式名称は、小池理化学工業
株式会社といひます。名前だけを聞く
と何の会社かよくわからず、中にはフ
ラスコのメーカーですか?といわれる
こともあります。でも誰が何と言おう
ことなつたつたつてビニールの押し出し
メーカーなのです。

昭和二十九年八月、現社長小池清の
発明に係る特許芯入ビニール糸帯製造
装置を使用し、その製造販売を目的と
して南区に会社を設立しました。当時
は性能も悪く、幅広のものや肉厚のあ
るものは一日中(二十四時間)押し出
しても、なつたんと一四〇〇メートル
しかできなかったのです。これでは皆
様方のニーズに到底対応することはで
きないと研究開発の結果、現在の様に
ン倍のスピードで押し出せる様になつ
た訳です。これに伴い昭和三十七年に
緑区大高町地区に工場のみ移転、現在
に至つております。

発足当時より現在までの間、芯入ビ
ニールの用途も多岐にわたたり、電車の
吊りバンド、農機具関係のバンド、弱
電関係のバンド、カメラ水筒関係のバ
ンド、犬の首輪等々、皆様のお
陰をもちまして御使用願つております。
尚、理化学部の他に鉄工部(主として
石川島播磨重工業)機械部(自社の
メンテナンス及び製紙)があります。
弊社の目的は「たゆみなく生まれる
製品に心をこめて適当な価格をもつて
社会に還元する」ということです。
どうぞ御気軽に私に電話下さい。腰の
軽さが信条です。
以上簡単に紹介いたしました。今
後ともよろしくお引立てくださいます
様お願いいたします。
資本金四〇〇〇万
従業員四十五名

成人式を迎えて



西田聖一



時見賢一郎

成人式を迎えるにあたって、自分自身大人としての自覚をもち、仕事に、私生活にけじめある行動をとってゆくつもりです。今までは、何をしてもあいつは子供だからという目で見られていたと思います。しかし、これからはそんな訳にはいきません。もう成人式も過ぎて、大人の仲間入りをしたのです。皆さんから、あいつは頼りになる、あてになるやつだと言われる様自分を変えてゆくつもりです。

僕が「成人になった」と思ったのは、二十才の今よりも、十八才の時でした。十八才になって、すぐに自動車免許をとり、「これでやっと、自転車やバイクみたいなのに、雨にぬれずに色々な所へ行ける」もう嬉しくて友達にハンバーガーをおごってしまいました。

何よりも「大人になった」と思ったのは「結婚」でした。二人でいるんな手続きを忙しかっただけで、まだ遊びの延長みたいな感じで楽しかったです。だから、今、成人式を迎えて、といってもなんだか「ピン」とこないのですが、まだまだ選挙とか二十才を迎えて初めて体験するものが、沢山あります。これらは皆、同じスタートなので成人らしく、行動しよう思います。

七月には、二人の親になります。ちょっと早熟な成人でした。

マコのもの知り コーナー

硬貨と紙幣

現在わが国で使われているお金は大きく二つに分けることができます。お札といわれる紙幣と、「〇円玉」といった呼ばれ方をする硬貨とに分けられます。一万円札はいざ知らず、千円札や百円玉は私たちにもなじみが深いのですが、よく見ると意外なことに気づかれます。

硬貨は、百円玉にかぎらず五百円玉にも一円玉にも必ず「日本国」とありますが、お札にはどこを探しても「日本国」の文字は見当たりません。

どうしてかという、硬貨は、政府すなわち日本国が発行している紙幣なのですが、お札は別なのです。なんだか不思議な話ですが、お札は「日本銀行券」が正式名称で、発行先は日本銀行です。千円札にはちゃんと「日本銀行券」「日本銀行」と印刷されています。

つまり、硬貨(補助貨幣)については、政府はなんらの制約を受けることなくいくらでも発行できるわけですが、お札はそうはいきません。こちらは、日本銀行の発行する一種の手形で、政府とは直接関係ありません。

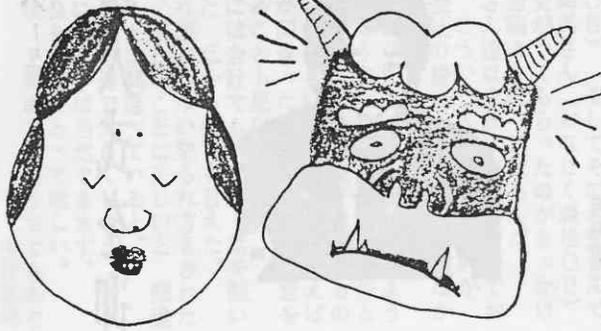
政府は財政赤字でも勝手に紙幣を発行してその場をしのぐことができないことになりまして、ただ、赤字国債を日本銀行が直接引き受けて発行すれば、結局は政府発行の紙幣と変わらなくなります。多量の国債を日本銀行が肩代わりすれば、紙幣発行高が多くなりインフレの原因となるわけです。

昭和六十一年
森松七曜表

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
5	12	13	14	15	16	17	6	13	14	15	16	17	18	7	14	15	16	17	18	19
19	26	27	28	29	30	31	19	26	27	28	29	30	31	26	27	28	29	30	31	
2	9	10	11	12	13	14	10	17	18	19	20	21	22	1	8	9	10	11	12	13
16	23	24	25	26	27	28	16	23	24	25	26	27	28	16	23	24	25	26	27	28
30	30	31	1	2	3	4	30	31	1	2	3	4	5	30	31	1	2	3	4	5
7	14	15	16	17	18	19	7	14	15	16	17	18	19	7	14	15	16	17	18	19
21	28	29	30	31	1	2	21	28	29	30	31	1	2	21	28	29	30	31	1	2
28	29	30	31	1	2	3	28	29	30	31	1	2	3	28	29	30	31	1	2	3

今月の社内行事

- 一日 営業、事務、合同連絡会議
午前九時～九時半
- 英会話教室 午後四時から
- 九日 スキー同好会
朴の木平スキー場
- 十八日 英会話教室 午後四時から
- 二五日 英会話教室 午後四時から



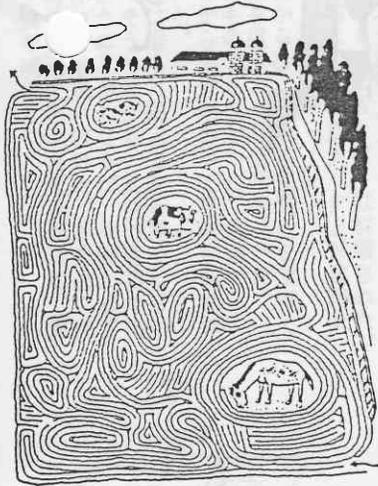
まごころクッキング

材料
 ハカップケーキV 山口みち子
 ホットケーキの素・2カップ
 卵・・・1個
 牛乳・・・4/5カップ
 干ぶどう・・・少々
 バター・・・適量
 砂糖・・・少々
 バニラエッセンス・・・少々

- 作り方
 ①卵と牛乳を溶きばぐし、ホットケーキの素、砂糖（お好きな甘さにして下さい。）
 バニラエッセンスをかるく混ぜ合わせ、干ぶどうをちらす。
 ②アルミカップ（なければアルミホイールで形を作って下さい。）の内側にバターを薄くぬり、①を分け入れる。
 ③蒸し器で、二〇～二十五分蒸して出来上がりです。

迷★路

牧場に迷路を取り入れた目玉の遊びです。右下の矢印からスタートして左上の矢印に出るとゴールイン。



お知らせ

スキー同好会
 二月八日・九日と一泊にてスキーツアーを予定しています。

場所 朴の木平スキー場

宿泊 平湯温泉
 民宿「しらさぎ」
 電話057753
 *2626

出発 二月八日 午後四時

参加の方は早急に申し出て下さい。会費は時価です。
 スキー同好会
 会長 下垣紀一

お誕生日ご紹介

二月生まれの人

- 社内 芝山啓子 昭和〇〇年二月 八日
 下垣紀一 昭和二八年二月十一日
 牧野光昌 昭和三二年二月十九日
 光田昭男 昭和三四年二月二四日
 牧野洋美 昭和〇〇年二月 二日
 稲葉善貴 昭和五〇年二月 四日
 横山美佳 昭和五五年二月 五日
 稲葉章子 昭和〇〇年二月一〇日
 敬子 昭和〇〇年二月十四日

編集後記

富田美千代 皆様、毎月毎月社内報を御愛読いただきましてありがとうございます。又、今月も特別寄稿、メーカー紹介と、よりすばらしいものが出来た事を感謝させていただきます。さて今月号では、私達の仲間の中でも成人式を迎えられた人がいたという事で、今の気持ちを書いてもらいましたが、原稿を読んでいくうちに自分が成人式を迎えた時の事を思い出しました。私達のこの社内報が、成人式を迎えるのはいつの事でしょうか・・・？ まだまだ皆様の御期待にそえる様になるには先のことだと思いますが、もっと多くの方々に読んでいただければ、私達編集部も努力していきたいと思えます。来月号を御期待下さい！

編集発行者
 森松株式会社
 発行責任者
 牧野光昌
 昭和61年2月1日
 第8号